

岐阜高専 TOPICS

『東海・北陸地区国立高等専門学校係長級事務研修会を実施』

東海・北陸地区事務部会議として、平成18年度東海・北陸地区国立高等専門学校係長級事務研修会をこのほど岐阜工業高等専門学校を当番として、3日間開催した。

東海・北陸地区9高専の係長級職員を対象としたもので、今回は25名が参加した。

研修は3日間にわたり、1日目は「今後の高専のあり方」と題して、国立高等専門学校機構 田中久仁彦総務課長の特別講演があり、2日目は高専機構の八木財務課課長補佐をはじめ事務センター設置準備室から野元係長、鷲見係長3日目は学務課阿部係長から、それぞれ専門的な内容の講演があった。

また、2日目・3日目には班別討議があり、演習課題について給与・財務・学務グループに分かれ活発な討議がなされ、最終日には全体討議の中でそれぞれのまとめを発表し、意見交換をおこなった。

参加者からは、これまで高専機構本部の方の話を聞く機会がほとんどなかったので、直接話が聞けて有意義な研修であったとの意見が寄せられた。



全体討議で発表する参加者